

展覧会

次回特別展

阪神・淡路大震災 20 年展
日本スイス国交樹立 150 周年記念

フェルディナント・ホドラー展 2015年1月24日(土)~4月5日(日)



《シェーブルから見たレマン湖》 1905 年
ジュネーヴ美術・歴史博物館蔵
©Musée d'art et d'histoire, Ville de Geneve, inv. n° 1939-35
©Photo: Yves Siza

スイスを代表する画家フェルディナント・ホドラー(1853-1918)は、19世紀から20世紀にかけて、「バラレリズム」と称する装飾的かつ象徴的な作風を展開し、人物画や風景画に独自の世界を切り開きました。日本で約40年ぶりとなる今回のホドラー展では、こうした彼の画業を、国内外からの約90点の作品で振り返ります。

県美プレミアム

7月19日(土)~11月9日(日)

館外作品を中心とした小企画展

美術の中のかたち — 手で見る造形 横山裕一展 「これがそれだがふれてみよう」



横山裕一 《ふれてみよう①(花園)》 2014 年 © Yuichi Yokoyama

視覚に障がいのある方たちにも美術鑑賞の機会を持っていただきという思いから毎年開催している企画です。「手で見る」という比喩は、作品に触って鑑賞することを示しますが、今回は横山裕一氏のネオ漫画と呼ばれる、触るだけでは内容を理解することの出来ない表現を積極的に取り入れ、言葉の力を使っている作品鑑賞も試みます。

関連イベント

■ 横山裕一さんのサイン会

10月5日(日) 12:30 ~ 13:30

※詳細は美術館のHPをご覧ください。

収蔵品によるテーマ展

「鳥・獣・人・等~新収蔵品を交えて」

40年以上にわたって拡大を続けてきた当館のコレクション。昨年度新たに所蔵された新収蔵作品をそれらと関連性のある既存の作品とともに展示します。「鳥と獣たちの祭」「対決~新旧時代小説挿絵」「大型版画の世界」「女性彫刻の競演」それぞ

れテーマに沿ってますます充実していく当館のコレクションの一端を紹介します。

関連イベント

■ こどものイベント 「美術館探検ツアー 2014」

10月11日(土) 10:30 ~ 15:30
アトリエ2にて 定員30名 要事前申込
詳細は最終ページのこどもプログラム欄をご覧ください。

■ ミュージアム・ボランティアによるガイドツアー

会期中の金・土・日曜 13:00 ~ (約45分)
エントランスに集合
参加無料(内容により要観覧券)

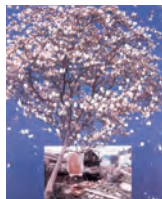


下村良之介 (寛) 1957 年

阪神・淡路大震災 20 年展

阪神・淡路大震災から 20 年 11月22日(土)~2015年3月8日(日)

2015年1月17日は、阪神・淡路大震災から数えて20年にあたります。震災の記憶を風化させず、それを後世に伝えていくためにも、この日を会期に含む第3期に、震災をテーマとした展覧会を開催します。収蔵品にとどまらず、テーマにふさわしい作品も借用して開催の予定です。



福田美蘭 (淡路島北淡町のハクモクレン) 2004 年

チャンネル5

きどうじゅんこ 木藤純子展

12月6日(土)~12月21日(日)

※12月22日(月/休日)は屋外から見る特別展示を行います。

会場: 当館アトリエ1他、館内各所

無料

注目作家を紹介するシリーズ展です。今回は、ささやかな介入によって場の特性を転倒させるインスタレーションを手がける木藤純子(1976-)を紹介し



木藤純子 (Skypot) 2008 年
撮影: 福永一夫 (参考図版)

イベント

エントランスホールでのコンサートや名画上映会をはじめ、館内のさまざまな空間を使って有料、無料のイベントを多彩に展開します。

ミュージアムコンサート

■ 世界の音楽

10月4日(土)

ヤジャ・ザボルスカ&榎原契保 ジョイントリサイタル

＜演奏曲目＞ ショパン「マズルカ 作品7-1」「スケルツォ第2番作品31」/ 歌曲「別れの曲」/ モニューシコ「オペラ『ハルカ』よりアリア」ほか
＜出演者のひと言＞ ショパンとその時代の作曲家の作品を中心に、本場ポーランドの歌声をお楽しみ下さい。◎ヤジャ・ザボルスカ(ソプラノ)。ポーランド生まれ。国立カトヴィツェ音楽大卒業。在学中からヨーロッパ各地で演奏活動) ◎榎原契保(ピアノ)。京都市立芸術大、ポーランド国立カトヴィツェ音楽大大学院ピアノ研究科卒業。ヨーロッパ、アジア各地で演奏活動を行い、訪問先の学校や施設等に音楽を届ける活動も行っている

ハワイエにて 14:00 ~ 無料



榎原契保 ヤジャ・ザボルスカ

■ 美術館の調べ

10月11日(土)

農頭奈緒 ヴァイオリンリサイタル

~深まる秋をロシア音楽とともに~

＜演奏曲目＞ チャイコフスキー「なつかしい土地の思い出」より/ プロコフィエフ「ヴァイオリンソナタ第2番 二長調」ほか
＜出演者のひと言＞ 秋にふさわしく少し濃厚なロシアの香りの作品を集めてお待ちしております。音楽と共に素敵な休日です。

◎農頭奈緒(ヴァイオリン)。大阪音楽大大学院修了。日本演奏家コンクール第3位。県立芸術文化センター管弦楽団レジデント・プレイヤー) ◎井上いづみ(ピアノ)。大阪音楽大卒業、同大学院修了)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



農頭奈緒



井上いづみ

■ 美術館の調べ

10月18日(土)

近藤礼美 山下梨乃 ジョイントコンサート

＜演奏曲目＞ トスティ「漁夫は歌」/ レオンカバッコ「朝の歌」/ 山田耕伴「待ちぼうけ」/ シューマン「フモレスケ 作品20」ほか

＜出演者のひと言＞ 高校時代から一緒に歩んできた音楽の世界。秋の一日、二人が奏でる名曲をごゆっくりお楽しみください。◎近藤礼美(ソプラノ)。神戸女学院大卒業。第26回兵庫県独奏独唱コンクール声楽部門銅賞受賞。関西二期会オペラ研究所本科生) ◎山下梨乃(ピアノ)。神戸女学院大卒業、同大学院2年在学)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



近藤礼美 山下梨乃

■ 美術館の調べ

10月25日(土)

岡本暁子 ピアノリサイタル

~バッハ、ショパン、ブラームスの世界~

＜演奏曲目＞ バッハ「平均律クラヴィーア 曲集II巻より20番短調」/ ショパン「エチュード」/ ブラームス「ピアノソナタ1番」ほか

＜出演者のひと言＞ 2度目の出演です。兵庫の皆さまに再びお会いできるのを、とても楽しみにしております! ◎岡本暁子(ピアノ)。桐朋学園音楽学部ピアノ科卒業。モーツァルテウム音楽大大学院修了。パドヴァ国際コンクール第1位)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



岡本暁子

文化の日に贈るクラシックコンサート

11月3日(月・祝)

水澤節子&ディーヴァたち



水澤節子 日隈葉子 大木有子 春名真由美 雁瀬由香 神吉佐智恵

＜演奏曲目＞ 秋のうたメドレー/ オペラ「蝶々夫人」より「ある晴れた日に」/ オペラ「メリー・ウィドウ」より「ヴィリアの歌」ほか

＜出演者のひと言＞ 誰もがよく知っている歌、どこかで聴いた調べをあなたに贈ります。◎水澤節子(ソプラノ)。大阪教育大学大学院修了。関西二期会正会員。兵庫県芸術奨励賞等多数受賞。神戸クラシック協会主宰) ◎日隈葉子(ソプラノ) ◎大木有子(ソプラノ) ◎春名真由美(ソプラノ) ◎雁瀬由香(ピアノ) ◎神吉佐智恵(ピアノ)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料

■ 美術館の調べ

11月9日(日)

山本尚美 ピアノリサイタル

＜演奏曲目＞ バッハ「シャコンヌ」(ブゾーニ編) / モーツァルト「幻想曲 二短調K397」/ シューベルト「即興曲第3番 変長調D899」ほか

＜出演者のひと言＞ 作曲家たちの素晴らしい音楽を皆さまと共有できますように。◎山本尚美(ピアノ)。ドイツ・リュベック音楽大卒業。マラー国際ピアノコンクールヤナーチェク特別賞受賞)

エントランスホールにて 14:00 ~ 無料



山本尚美